

Press Release



6 . 7 . 26
水 産 課
内 線 2618

宇和海で発生した有害赤潮の発生海域の拡大について

- 1 宇和島市津島町の岩松湾で発生した有害赤潮（カレニア・ミキモトイ、7/4～）については、その後、宇和島市遊子地先や宇和島湾においても、危険濃度（1,000細胞/ml以上）を超える8,400～15,100細胞/mlの赤潮が観測されており、発生海域が拡大しています。
- 2 近隣の漁業関係者には、赤潮による漁業被害を未然に防ぐため、餌止め等の注意を呼び掛けているところではありますが、一部の海域では漁業被害が発生しており、また、黒潮の離岸により、湾内の海水交換が停滞しており、今後、発生海域の拡大や長期化が懸念されることから、改めて、注意喚起を図ることとしました。
- 3 県としては、引き続き、水産研究センターで調査を継続するとともに、関係市町及び漁業協同組合との連携を密にして、迅速な情報提供に努めてまいります。

○本件連絡先

愛媛県農林水産部水産局水産課資源管理係

TEL 089-912-2618

担当者：中島兼太郎（内線2618）